

令和4年度当初予算案 (令和3年度2月補正含む)

主要事項説明資料

教育委員会

主要事項説明資料目次

教 育 委 員 会

ページ	事業名	担当課
1	京都式「教育DX」推進事業費	学 校 教 育 課 高 校 教 育 課 I C T 教 育 推 進 課
2	令和の京都式教育指導体制推進費	教 職 員 人 事 課 学 校 教 育 課
	(1)子どものための京都式少人数教育推進費	
	(2)小学校教科担任制の推進	
3	効果の上がる学力対策事業費	学 校 教 育 課
4	新しい学び総合推進事業費	学 校 教 育 課 高 社 会 教 育 課
5	京都グローバル人づくり事業費	教 職 員 人 事 課 高 校 教 育 課
6	府立高校生夢チャレンジ留学支援事業費	高 校 教 育 課
7	確かな学力を身につけるための支援事業費	高 校 教 育 課
8	夢に応えられる府立高校づくり事業費	高 校 教 育 課
9	特別支援教育充実事業費	教 職 員 人 事 課 特 別 支 援 教 育 課
10	府立高校特別支援教育支援員配置事業費	教 職 員 人 事 課 特 別 支 援 教 育 課 高 校 教 育 課
11	特別支援学校職業教育等充実事業費	教 職 員 企 画 課 特 別 支 援 教 育 課
12	特別支援教育総合推進事業費	特 別 支 援 教 育 課 高 校 教 育 課
13	医療的ケア児支援強化事業費	障 害 者 支 援 課 特 別 支 援 教 育 課
14	幼児教育の質向上・課題解決事業費	学 校 教 育 課 文 学 教 育 課 こども・青少年総合対策室
15	子どもの未来を守る事業費	学 校 教 育 課 高 社 会 教 育 課
16	いじめ防止・不登校支援等総合推進事業費	文 学 校 教 育 課 高 社 会 教 育 課
17	地域一体型部活動推進事業費	学 校 教 育 課 保 健 教 育 課
18	京都府版マスタース大会開催費	保 健 体 育 課
19	京のアスリート・ゴールドプラン推進事業費	保 健 体 育 課

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	京都式「教育DX」推進事業費		新規・継続の別		一部新規	
	784,137千円 (うち2月補正151,000千円) <債務負担行為32,000千円>	国庫	起債	その他	一般財源	
予算額		170,500	—	—	613,637	
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 目的 児童生徒や学校がICTの利活用を効果的に進めることができる環境を整え、誰一人取り残すことのない一人一人に応じた最適な学びの実現など、時代に対応した教育の確立を図る。</p> <p>2 内容</p> <p>■ スマートスクール推進事業費 748,137千円</p> <p>(1) タブレット端末の購入支援 新規 学校等での教育活動で活用するために、保護者が端末を購入する経費に対して補助(※)を実施 ※端末本体費用の2/3：上限2万円（年収約472万円未満の世帯） " 1/3：上限1万円（上記以外の世帯）</p> <p>(2) 「デジタル学習支援センター（仮称）」の設置（一部2月補正） ① デジタルコンテンツの配信、ICTを活用した学習支援等 新規 ② 学校等でのICT利活用を先導的に進めるリーダー教員の育成</p> <p>(3) 情報通信技術支援員（ICT支援員）の配置 新規 府立学校におけるICT機器の日常的な操作支援等を担う外部人材の配置により、ICT利活用推進のための体制を整備</p> <p>(4) 府立学校教員用タブレット端末の整備等 教員用タブレット端末の整備や、端末・ネットワークの運用管理、保守、点検等を実施</p> <p>■ 次世代型学力・学習状況調査研究事業費 36,000千円 府学力診断テストをCBT化するとともに、児童生徒一人一人の学力の伸びが把握可能になるIRTの手法及びパネルデータの活用により、学力向上に繋げる実証研究を実施 【詳細：資料-1-1】</p>					
	担当課名	学校教育課 高校教育課 ICT教育推進課	指導第1係 振興係 企画係	電話番号	075-414-5833 075-414-5815 075-414-5692	

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	次世代型学力・学習状況調査研究事業費	新規・継続の別		継続	
		国庫	起債	その他	一般財源
予算額	36,000千円 〈債務負担行為32,000千円〉	—	—	—	36,000
事業内容	<p>1 目的 府学力診断テストをCBT（※1）化するとともに、児童生徒一人一人の学力の伸びが把握可能になるIRT（※2）の手法やパネルデータ（※3）の活用により、学力向上に繋げる実証研究を実施する。</p> <p>※1 <u>C</u>omputer <u>B</u>ased <u>T</u>esting： コンピュータやタブレットを用いて行うテスト方式</p> <p>※2 <u>I</u>tem <u>R</u>esponse <u>T</u>heory： 問題や受験者が異なる場合であっても、問題の難易度をものさしとして調査結果を比較可能にする理論（TOEFLや英検等で活用）</p> <p>※3 パネルデータ： 児童生徒一人一人の変化を継続的に把握する手法</p> <p>2 内容 ◎「IRT・パネルデータ」と「CBT」を組み合わせた学力・学習状況調査の実証研究 令和3年度から実施している実証研究（※4）を継続して進めるとともに、令和5年度からの本格実施に向け、研究結果に基づく問題作成やCBTシステムの構築等を実施</p> <p>※4 ① IRTとパネルデータを組み合わせた学力・学習状況調査実証研究 児童生徒が学力の伸びを実感し学ぶ意欲を向上させるとともに、教員が客観的データに基づき効果的な指導・支援を行うことにより学力と非認知能力を向上させる研究</p> <p>② CBTシステム構築・活用実証研究 1人1台端末を用いて学力や学習状況を測定し、結果の早期活用と個に応じた指導の充実につなげるCBTシステムを構築する研究</p>				
担当課名	学校教育課 指導第1係	電話番号	075-414-5833		

（目的
対象
方法等）

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	令和の京都式教育指導体制推進費		新規・ 継続の別	一部新規	
	国庫	起債	その他	一般財源	
予算額	4,084,239千円	1,132,315	—	—	2,951,924
事業内容	<p>1 目的 義務教育9年間を見通し、児童生徒や学校の実態に即して必要な教員を配置し、一人一人の児童生徒に確かな学力を定着させるとともに、新しい時代にふさわしい質の高い教育の実現を図る。</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 子どものための京都式少人数教育推進費（3,798,359千円） 児童生徒一人一人に応じたきめ細やかな指導を実現するため、市町村教育委員会や学校が、学校の実態や児童生徒の状況に応じた手法を選択して少人数教育を行えるよう、小学校で30人程度の学級編制、中学校で35人学級の解消が可能となる教員を配置 【詳細：資料－2－1】</p> <p>(2) 小学校教科担任制の推進（285,880千円） 予測困難な社会を生き抜く力として重要な外国語や理系教育の指導体制を強化するため、これまで配置している「英語専科教員」に加え、「理科」を中心とした専科教員を新たに配置 【詳細：資料－2－2】</p>				
担当課名	教職員人事課 学校教育課	人事係 指導第1係	電話番号	075-414-5799 075-414-5833	

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	令和の京都式教育指導体制推進費 (1) 子どものための京都式少人数教育推進費		新規・継続の別		継続							
	国庫	起債	その他	一般財源								
予算額	3,798,359千円		1,049,465	—	—	2,748,894						
事業内容	<p>1 目的 義務教育9年間を見通し、児童生徒や学校の実態に即して必要な教員を配置し、一人一人の児童生徒に確かな学力を定着させる。</p> <p>2 内容 (1) 京の子ども・少人数教育推進費（3,525,966千円） ○小学校3～6年生で30人程度の学級編制が可能となる教員を配置 ○配置した定数を活用し、市町（組合）教育委員会が学校や児童生徒の状況に応じて以下から選択して実施</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">少人数授業</td> <td>児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開</td> </tr> <tr> <td>チームティーチング</td> <td>学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開</td> </tr> <tr> <td>少人数学級</td> <td>市町村の判断により、基準を下回る人数での学級を編制</td> </tr> </table> <p>○中学校少人数教育推進費として、以下が可能となる教員を配置 ・全ての中学校で35人を超える学級規模の解消 又は ・英語・数学を中心とした習熟度別授業の充実</p> <p>(2) 小学校低学年指導充実費（272,393千円） ○小学校1・2年生で、2人の教員による指導を実施 ○配置については、30人を超える学級を基本とするが、各学校の状況等に応じて弾力的に運用</p>						少人数授業	児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開	チームティーチング	学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開	少人数学級	市町村の判断により、基準を下回る人数での学級を編制
少人数授業	児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開											
チームティーチング	学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開											
少人数学級	市町村の判断により、基準を下回る人数での学級を編制											
担当課名	教職員人事課 学校教育課	人事係 指導第1係	電話番号	075-414-5799 075-414-5833								

（目的
対象
方法等）

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	令和の京都式教育指導体制推進費 (2) 小学校教科担任制の推進		新規・ 継続の別		一部新規	
	予算額	285,880千円	国庫	起債	その他	一般財源
			82,850	—	—	203,030
事業内容	<p>1 目的 小学校の教科担任制等を推進し、新しい時代にふさわしい質の高い教育の実現を図る。</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 小学校教科担任制の推進 (73,000千円) 新規 ○予測困難な社会を生き抜く力として重要な外国語や理系教育の指導体制を強化するため、理科を中心とした教科において、小中連携を含めた専科指導が可能となるよう教員を配置</p> <p>(2) 小学校英語教育推進教員の配置 (212,880千円) ○小学校3～6年生の外国語活動及び外国語(英語)の授業において、専科指導が可能となるよう教員を配置し、小学校英語教育を推進</p>					
担当課名	教職員人事課 学校教育課	人事係 指導第1係	電話番号		075-414-5799 075-414-5833	

（目的）
（対象）
（方法等）

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	効果の上がる学力対策事業費		新規・継続の別		継続		
	国庫	起債	その他	一般財源			
予算額	65,397千円		18,494	—	—	46,903	
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	1 目的 児童生徒に確かな学力が身につくよう、基礎基本の徹底や個別課題に対応するための取組を充実し、学力向上に向けた実践的・効果的な支援を実施する。						
	2 内容 (単位：千円)						
	事項	内容				事業費	
	小学生個別補充学習(ジュニア・わくわくスタ)	学習内容が高度化する小学4・5年生段階のつまずきを解消するための個別補充学習を実施(教科：国語、算数等)				20,897	
	中1振り返り集中学習「ふりスタ」	中学1年生の早期に基礎基本を徹底し、学習のつまずきの解消を図るため、補充学習を実施(教科：国語、算数等)				19,000	
	中2学力アップ集中講座	中学2年生段階における基礎学力の定着と、発展学習のための集中学習を実施(教科：国語、数学等)				17,500	
	中学生読解力向上対策事業	「読む力」「書く力」を実生活で活用できる力を身に付けた生徒を育成するため、中学生を対象とした小論文グランプリ等を実施				1,000	
学びの深化プロジェクト	学校独自の研究計画による創意ある教育活動を行う研究校の指定等を実施し、その成果の波及により府全体の学力向上を推進				7,000		
合計					65,397		
担当課名	学校教育課 指導第1係		電話番号	075-414-5833			

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	新しい学び総合推進事業費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	19,238千円	1,951	—	—	17,287	
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 目的 社会の急激な変化や新学習指導要領に対応し、子どもたちが未来の創り手になるために必要な資質・能力を着実に身につけることができるよう、家庭や地域社会等と連携を図りながら総合的な施策を推進する。					
	2 内容 （単位：千円）					
	事項	内容			事業費	
	次世代型小・中・高連携外国語教育推進事業	児童生徒の英語4技能をバランス良く育成するため、市町村や地元企業と連携し、小学校から高校までの一貫した英語教育を実施			800	
	未来を拓く学校づくり推進事業	「認知能力」と「非認知能力」をともにバランスよく育むため、プログラムの作成等の実践研究を府内中学校区で実施			2,000	
	PISA型読解力育成事業	子どもたちが将来どのような場面に直面したとしても発揮できるような、確かな読解力の育成に向けた実践研究を府内中学校で実施			1,000	
	課題解決型学習推進事業	子どもたちが「学び」と「社会」との接点を実感した上で学び続けるため、府内企業等とタイアップした課題解決型学習を府内中学校で実施			2,200	
	文化継承を目的とした地域創生事業	郷土学習を活用しながら社会参画意識を醸成させるため、地元の文化財を題材とした課題解決型学習を府内小学校で実施			3,000	
	豊かな学び・文化体験活動推進事業	大学と連携した体験授業や地域の伝統文化や古典に関する体験活動を実施			8,073	
	子どもの読書活動の推進	子ども読書本のしおりコンテストの実施			214	
小・中学校等における起業体験推進事業等	起業体験活動を自立して実施するモデルを構築するとともに、域内の学校に起業体験活動を普及			1,951		
合 計				19,238		
担当課名	学校教育課 指導第1係 指導第2係 高校教育課 振興係 社会教育課 社会教育主事	電話番号		075-414-5833 075-414-5840 075-414-5859 075-414-5889		

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	京都グローバル人づくり事業費		新規・継続の別		継続		
	国庫	起債	その他	一般財源			
予算額	457,545千円		61,250	—	—	396,295	
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 目的 「聞く」、「話す」など、小・中・高校生の英語によるコミュニケーション能力の育成を図るとともに、高校生の海外留学支援などを通じて、多様な文化を理解し尊重する資質や能力を備え、国際社会で活躍できるグローバルな人材を育成する。						
	2 内容 （単位：千円）						
	事項		内容			事業費	
	① 英語によるコミュニケーション能力の育成強化					421,780	
	小・中学校	小学校英語教育推進教員の配置	小学校3～6年生の外国語活動及び外国語（英語）の授業において、専科指導が可能となるよう教員を配置し、小学校英語教育を推進			212,880	
		英語4技能テストの実施	中学校2・3年生を対象に英語4技能テストを実施し、英語指導に活用			2,000	
	高校	英語指導助手の配置	JETプログラムを活用し、全府立高校等に英語指導助手を配置			206,900	
	② 高校生の海外留学支援等					32,765	
	府立高校生グローバルチャレンジ事業		オーストラリアアデレード市語学研修（10人） 現地高校での授業受講等の短期留学に助成			2,000	
			英国エディンバラ市語学研修（5人） 友好提携を結ぶ同市での本格的な語学短期留学に助成			1,250	
海外短期留学チャレンジ（6人） 生徒が自主的に留学先を選び、海外で将来の夢の実現に向けた短期留学に助成			1,200				
学校主催の新しい留学プログラム開発研究のための留学に助成（40人）			2,400				
府立高校「海外サテライト校」事業		米・豪に2～4箇月程度の中期留学を実施（4人） 現地履修科目を在籍校の履修単位として認定など安心して留学できる環境を確保			4,130		
府立高校生ハイブリッド型留学事業		対面形式とオンライン形式のハイブリッドによる異文化理解と語学の研修を実施			20,000		

事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	事 項		内 容	事業費
	府立高校生グローバル文化カフェ事業		教育旅行・観光訪日外国人との「おもてなし文化交流」を実施 (例) 英語による観光ガイド 京料理等の伝統文化共同体験 等	1,785
	③教員の指導力強化			3,000
	教員向け研修会の実施		義務教育段階での系統的な英語指導力の向上を図るため、小・中学校教員を対象に合同での研修を実施	3,000
担当課名	教職員人事課 学校教育課 高校教育課	人事係 指導第1係 振興係	電話番号	075-414-5799 075-414-5833 075-414-5815

資料-5-1

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	府立高校生夢チャレンジ留学支援事業費		新規・継続の別		継続					
	国庫	起債	その他	一般財源						
予算額	4,000千円		—	—	4,000	—				
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 目的 経済的に困難な状況にありながらも、将来の夢の実現にチャレンジする府立高校生を支援する。</p> <p>2 内容 低所得世帯の府立高校生を対象とした留学支援を実施</p> <table border="1" data-bbox="438 996 1375 1249"> <thead> <tr> <th>補助対象経費</th> <th>補助上限額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>低所得世帯の府立高校生が参加する留学への参加経費</td> <td>1人当たり40万円</td> </tr> </tbody> </table>						補助対象経費	補助上限額	低所得世帯の府立高校生が参加する留学への参加経費	1人当たり40万円
	補助対象経費	補助上限額								
低所得世帯の府立高校生が参加する留学への参加経費	1人当たり40万円									
担当課名	高校教育課 振興係		電話番号	075-414-5815						

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	確かな学力を身につけるための支援事業費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	42,925千円		—	—	—	42,925
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 目的 生徒一人一人の能力・個性を伸ばすための学力と、学校生活の基礎・基本の向上と定着を図り、「確かな学力」の学習活動につながる取組を支援する。					
	2 内容 （単位：千円）					
	事項		内容		事業費	
	学力分析	学びの基礎診断	学力の状況を把握し、教科指導の充実を図るため、学びの基礎診断の受検料を一部補助		35,542	
	学力向上	基礎学力補習	学習習慣の確立、基礎基本の徹底により、生徒の基礎学力の充実を目指す取組を支援		3,150	
		進路補習	生徒の希望進路を実現するため、進学・就職等希望進路に対応したコース別補習の実施や、資格取得等促進に向けた取組を支援		2,538	
	大学連携教育プログラム		高校の企画に適した大学や教授をコーディネートし、魅力ある学習活動を支援		281	
	大学生教育ボランティア活用事業		教職を目指す大学生等をボランティアとして受け入れ、授業補助や個別指導補助として活用		1,414	
	合計				42,925	
	担当課名	高校教育課 振興係 指導第1係 指導第2係		電話番号	075-414-5815 075-414-5851 075-414-5852	

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	夢に応えられる府立高校づくり事業費		新規・継続の別		継 続		
	国 庫	起 債	その他	一般財源			
予算額	71,905千円		18,245	—	—	53,660	
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 目 的 生徒一人一人に応じた教育と時代の変化に対応した教育の実践により、生徒の個性や能力を最大限に伸ばし、希望進路の実現を図る。						
	2 内 容 （単位：千円）						
	事 項	内 容				事業費	
	グローバルネットワーク京都	外国語教育に特色のある学校を対象に、国際社会に貢献できるリーダーを育成				6,073	
	スーパーサイエンスネットワーク京都	理数教育に特色のある学校をネットワーク化しながら、独創的な科学研究ができる人材を育成				7,902	
	スペシャリストネットワーク京都	職業学科設置校を対象に、現在の社会・経済構造の変化に対応する真のスペシャリストを育成				4,609	
	京都フロンティア校	各校の特色に応じたテーマに基づく先進的な取組を推進				15,118	
	コミュニティ・スクールの推進	高校における学校運営協議会制度の運営				3,992	
	数学オリンピック等チャレンジ事業	数学・科学に対する興味・関心や数学的・科学的なものの見方や考え方を培うため、京都大学等と連携してコンテスト等を実施				2,174	
	京都フレックス学園構想推進事業	府立清明・清新高校におけるきめ細やかな相談体制や支援体制を構築				17,981	
WWLコンソーシアム構築支援事業	イノベティブでグローバルな人材を育成するための先進的なカリキュラムを開発・実践				10,828		
スーパーサイエンスハイスクール事業	先進的な理数系教育を実施するカリキュラムを開発・実践				3,228		
合 計					71,905		
担当課名	高校教育課 振興係 指導第1係 指導第2係 高校改革係		電話番号		075-414-5815 075-414-5851 075-414-5852 075-414-5153		

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	特別支援教育充実事業費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	225,771千円		—	—	—	225,771
事業内容	<p>1 目的 小・中学校の通常の学級に在籍する発達障害等により教育上特別の支援を必要とする児童生徒に対して、適切な教育的支援や支援体制の整備等を先導的に行うため、非常勤講師を配置し、小・中学校における特別支援教育の充実を図る。</p> <p>※発達障害：LD（学習障害）、ADHD（注意欠陥・多動性障害）、高機能自閉症等</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 教員配置 発達障害等により教育上特別の支援を必要とする児童生徒に対して、学校全体が組織的、体系的に取り組む体制の充実を図るため、退職教員等を非常勤講師として配置</p> <p>(2) 配置効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ○特別支援教育コーディネーターの活動（教育相談や関係機関との連携等）時間の確保 ○児童生徒一人一人の指導計画・教育支援計画の作成・活用 ○一人一人の発達障害等の状況に応じた指導の推進 					
担当課名	教職員人事課 特別支援教育課	人事係 指導推進係	電話番号	075-414-5799 075-414-5835		

事業内容
 目的
 対象
 方法等

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	府立高校特別支援教育支援員配置事業費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	12,759千円		—	—	—	12,759
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 目的 府立高校に在籍する発達障害等がある生徒への支援体制を整備し、府立高校における特別支援教育の充実を図る。</p> <p>2 内容 発達障害等のある生徒への支援体制の整備のため、府立高校特別支援教育支援員を配置する。</p>					
	配置形態	府立高校特別支援教育支援員 【非常勤講師4名程度】				
活用方法	実習や授業における個別指導 複数の教員による指導（チームティーチング）					
担当課名	教職員人事課 特別支援教育課 高校教育課	人事係 指導推進係 指導第1係	電話番号	075-414-5799 075-414-5835 075-414-5851		

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	特別支援学校職業教育等充実事業費		新規・継続の別		継続		
	国庫	起債	その他	一般財源			
予算額	22,479千円		960	—	—	21,519	
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 目的 府立特別支援学校児童生徒の職業的自立を促進し、希望進路を実現するための職業教育及び就労支援の充実を図る。						
	2 内容 （単位：千円）						
	事項	内容				事業費	
	「ふれあい・心のステーション」事業	全府立特別支援学校が参加し、生徒自らが製作品の販売や実演を行い、府民との交流や企業への理解・啓発を図る（障害者雇用支援月間（9月）に開催）				3,076	
	京しごと技能検定の実施	外部機関等と連携した清掃や接客など4分野の技能検定試験の実施（4分野）				2,950	
	職業教育設備の整備	職業教育内容の充実に向けた作業学習用教材の新規・更新整備（木工・窯業機器等）				3,639	
高等部生徒の進路支援事業	進路担当教員が労働等関係機関と連携し、卒業後の進路決定に一層取り組めるよう非常勤講師を配置				12,814		
合計					22,479		
担当課名	教職員企画課 特別支援教育課	企画調整係 指導推進係	電話番号	075-414-5789 075-414-5835			

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	特別支援教育総合推進事業費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	22,818千円		5,414	—	—	17,404
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 目的 発達障害を含む障害のある子ども一人一人の教育ニーズに応じて、自立と社会参加を目指す一貫した特別支援教育を推進する。 特別支援学校における文化スポーツ活動やボランティア活動等を通して、共生社会の実現に向けた地域社会との交流及び理解啓発を推進する。					
	2 内容 （単位：千円）					
		事項	内容			事業費
	地域支援	特別支援教育サポート拠点事業	特別支援教育の拠点となるスーパーサポートセンターにおいて、教員対象の専門的研修や専門家チーム（医師、作業療法士等）による教育相談・支援等を実施			3,828
		地域等連携推進事業	全特別支援学校に設置する地域支援センターにおいて、専任コーディネーターや巡回相談支援チーム（校医、地域福祉関係者、小中学校教員等）による教育相談・支援を府内各地で実施			3,041
	研究	特別支援教育実践研究事業	特別支援教育の推進に係る実践研究			3,600
	特別支援学校	文化スポーツ交流事業	児童生徒による芸術発表やスポーツ交流会等を通して、文化芸術及びスポーツに直接親しむ機会を創出するとともに、地域社会との交流を行う。			3,928
		ボランティア活動推進事業	大学生教育ボランティアの受入れ			280
		医療的ケア体制充実事業	特別支援学校における安心・安全な医療的ケア実施体制を整備するため、医療機関等と連携した喀痰吸引等研修の開催や運営組織を設置			3,741
	高校	コミュニティ・スクールの運営	特別支援学校での学校運営協議会制度の運営			1,400
高等学校における特別支援教育の充実		聴覚障害のある生徒に対して学習補助システムを活用した授業を実施			3,000	
担当課名	特別支援教育課 高校教育課	指導推進係 指導第1係	電話番号	075-414-5835 075-414-5851		

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

健康福祉部・教育委員会

事業名	医療的ケア児支援強化事業費		新規・継続の別		新規										
	国庫	起債	その他	一般財源											
予算額	54,000千円		23,393	—	—	30,607									
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 趣 旨 医療的ケア児及びその家族への負担軽減のため、医療的ケア児等支援センターの設置や府立特別支援学校における通学時の支援を実施</p> <p>2 事業内容 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療的ケア児等支援体制整備事業費 (①)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・京都府医療的ケア児支援センター（仮称）を設置し、医療的ケア児や家族等からの相談に対して看護職等が助言・支援を実施 ・府内医療的ケア児の実態調査による情報集約 ・医療的ケア児コーディネータに対する医療機関等での実務研修や症例検討会を実施 </td> <td>16,000</td> </tr> <tr> <td>特別支援学校医療的ケア安心サポート事業費 (②)</td> <td>府立特別支援学校における医療的ケアが必要な児童生徒の通学時の安全を確保するため、福祉タクシーの利用に対する助成や看護師配置等に要する支援を実施</td> <td>38,000</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	内 容	予算額	医療的ケア児等支援体制整備事業費 (①)	<ul style="list-style-type: none"> ・京都府医療的ケア児支援センター（仮称）を設置し、医療的ケア児や家族等からの相談に対して看護職等が助言・支援を実施 ・府内医療的ケア児の実態調査による情報集約 ・医療的ケア児コーディネータに対する医療機関等での実務研修や症例検討会を実施 	16,000	特別支援学校医療的ケア安心サポート事業費 (②)	府立特別支援学校における医療的ケアが必要な児童生徒の通学時の安全を確保するため、福祉タクシーの利用に対する助成や看護師配置等に要する支援を実施	38,000
	区 分	内 容	予算額												
	医療的ケア児等支援体制整備事業費 (①)	<ul style="list-style-type: none"> ・京都府医療的ケア児支援センター（仮称）を設置し、医療的ケア児や家族等からの相談に対して看護職等が助言・支援を実施 ・府内医療的ケア児の実態調査による情報集約 ・医療的ケア児コーディネータに対する医療機関等での実務研修や症例検討会を実施 	16,000												
特別支援学校医療的ケア安心サポート事業費 (②)	府立特別支援学校における医療的ケアが必要な児童生徒の通学時の安全を確保するため、福祉タクシーの利用に対する助成や看護師配置等に要する支援を実施	38,000													
担当課名	①障害者支援課 ②特別支援教育課	福祉サービス・ 障害児支援係 指導推進係	電話番号	075-414-4633 075-414-5835											

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

文化スポーツ部・健康福祉部・教育委員会

事業名	幼児教育の質向上・課題解決事業費		新規・継続の別		継 続									
	国 庫	起 債	その他	一般財源										
予算額	8,000千円		4,000	—	—	4,000								
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 目 的 京都府の幼児教育推進の拠点として設置した京都府幼児教育センターを中心に、幼児教育の質の向上や、小学校教育への円滑な接続を図る。													
	2 内 容 (単位：千円)													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幼児教育の推進</td> <td>幼児教育関係機関と連携し、円滑な幼小接続に向けたカリキュラムの充実や効果的な幼児教育の在り方を研究するなど、幼児教育の質の向上を図る。</td> <td>1,400</td> </tr> <tr> <td>幼児教育アドバイザーの配置</td> <td>幼児教育の専門的な知見や豊富な実践経験を有する幼児教育アドバイザーを配置し、幼児教育・保育施設への巡回助言や研修を行う。</td> <td>6,600</td> </tr> </tbody> </table>						事 項	内 容	事業費	幼児教育の推進	幼児教育関係機関と連携し、円滑な幼小接続に向けたカリキュラムの充実や効果的な幼児教育の在り方を研究するなど、幼児教育の質の向上を図る。	1,400	幼児教育アドバイザーの配置	幼児教育の専門的な知見や豊富な実践経験を有する幼児教育アドバイザーを配置し、幼児教育・保育施設への巡回助言や研修を行う。
事 項	内 容	事業費												
幼児教育の推進	幼児教育関係機関と連携し、円滑な幼小接続に向けたカリキュラムの充実や効果的な幼児教育の在り方を研究するなど、幼児教育の質の向上を図る。	1,400												
幼児教育アドバイザーの配置	幼児教育の専門的な知見や豊富な実践経験を有する幼児教育アドバイザーを配置し、幼児教育・保育施設への巡回助言や研修を行う。	6,600												
担当課名	学校教育課 幼児教育推進係 文教課 幼稚園・専修学校係 こども・青少年総合対策室 保育・子育て支援係	電話番号	075-414-5672 075-414-4518 075-414-4591											

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	子どもの未来を守る事業費		新規・継続の別		継続		
	国庫	起債	その他	一般財源			
予算額	199,546千円		68,156	—	—	131,390	
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 目的 すべての子どもが生まれ育つ環境に左右されることなく、その将来に夢や希望を持って成長していけるよう、施策を推進する。						
	2 内容 （単位：千円）						
	事項	内容				事業費	
	京都式「学力向上教育サポーター」事業	「まなび・生活アドバイザー」を配置・派遣し、福祉関係機関等との連携により貧困家庭へきめ細かな支援を実施				166,192	
	小学生個別補充学習実施事業	学習内容が高度化する小学4・5年生段階のつまづきを解消するため、個別補充学習を実施				20,897	
	府立高校「セカンドラーニング教室」設置事業	府立高校の中退を防止するため、学力に課題のある生徒を対象に個別指導を実施				1,000	
	地域未来塾	様々な課題を抱える中学生等に対し、地域住民の協力による学習支援を行う「地域未来塾」を支援				9,257	
	家庭教育アドバイザーの配置	子育てピア（子育て世代包括支援センター）等と連携し、家庭教育に悩みや不安を抱える家庭への訪問など、就学前から就学後にわたって切れ目のない支援を実施				2,200	
合 計					199,546		
担当課名	学校教育課 指導第1係 指導第2係 高校教育課 指導第2係 社会教育課 企画振興係 社会教育主事	電話番号		075-414-5833 075-414-5840 075-414-5852 075-414-5884 075-414-5885			

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

文化スポーツ部・教育委員会

事業名	いじめ防止・不登校支援等総合推進事業費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	382,451千円		115,186	—	—	267,265
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 目的 学校等における問題の早期発見・早期対応、児童生徒・保護者からの相談への対応など、いじめ、不登校、問題行動等に対する総合的なサポート体制の充実を図る。					
	2 内容 (単位：千円)					
	事項		内容		事業費	
	○未然防止から早期解消に向けて				1,000	
	いじめ未然防止・早期解消支援チームの派遣	専門家等によるチームが学校の対応状況の点検や第三者的立場で解決に向けた調整を実施		1,000		教
	○早期発見・相談体制				349,100	
	スクールカウンセラーの配置・派遣	臨床心理士による児童生徒・保護者、教職員へのカウンセリング		260,618		教
	心の居場所サポーターの配置	相談室等で相談・学習支援を行うため心の居場所サポーターを配置		42,738		教
	24時間電話相談等の実施	24時間電話相談、トータルアドバイスセンター教育相談、家庭教育相談等の実施		28,682		教
	SNSを活用した相談体制の構築	公立・私立の中学生・高校生を対象に、SNSを活用した相談事業を京都市と協働で実施		11,691		文教
	京都府私学修学支援相談センターへの支援	いじめ問題等の解決を促進するため、私立学校が共同設置する相談機関へ助成		4,500		文
	「もう一つの教室」モデル構築事業	小学校において、別室登校している児童の状況に応じ、個別最適化した支援を実施		871		教
	○早期解決に向けた対応				—	
	いじめ早期対応緊急指導教員の配置	いじめにより大きな課題が生じている学校に緊急に教員（非常勤講師）を配置し、学校体制を強化		—		教
	○重大事案への対応				2,000	
	学校問題対策チームの設置	いじめや虐待等の重大事案に対して、法律や心理学等の専門家の中核としたチームを事務局に設置		1,000		教
	いじめ危機管理チームの派遣	深刻ないじめ事象が発生した学校へ、学校機能の回復や支援を行うためのチームを派遣		1,000		教
	○組織の設置				1,322	
	いじめ対応のための附属機関等の設置	いじめ防止対策推進法に規定する調査審議の実施及び重大事態の調査を実施する附属機関等を設置		1,322		文教

事業内容 （目的 対象 方法等）	事項	内容	事業費		
	○不登校対策の充実			29,029	
	不登校児童生徒支援拠点整備事業	市町村の教育支援センターにスクールカウンセラー等の専門家の配置等を行い、不登校児童生徒支援の拠点として機能を拡充	18,000	教	
	不登校児童生徒に対する支援体制整備事業	教育支援センターを中核とした教育委員会、関係機関等との連携による不登校児童生徒の支援体制を整備	5,400	教	
	フリースクール連携推進事業	府認定フリースクールが実施する、学校と連携した教育活動へ助成	3,000	教	
	ふれあい宿泊学習の実施			2,629	教
合 計			382,451		
担当課名	文教課 学校教育課 高校教育課 社会教育課	小・中・高校係 指導第2係 指導第1係 社会教育主事	電話番号	075-414-4517 075-414-5840 075-414-5851 075-414-5889	

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	地域一体型部活動推進事業費		新規・継続の別		継続													
	国庫	起債	その他	一般財源														
予算額	44,270千円		17,390	—	—	26,880												
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 目的 学校部活動支援のため、学校の実態に応じた外部人材を配置するとともに、質の高い部活動を確保する体制を地域と一体で構築するための実践研究を、拠点校（地域）において実施する。</p> <p>2 内容 （1）京都市「部活動サポート」事業 拡充 部活動の支援のため、学校の実態に応じた外部人材を配置</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>部活動指導員</th> <th>外部指導者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>活動内容</td> <td colspan="2">生徒への指導方法や競技の技術力にスキルを有する者が技術指導等を実施</td> </tr> <tr> <td></td> <td>技術指導、引率指導</td> <td>技術指導</td> </tr> <tr> <td>配置人数</td> <td>中学校 70人程度 高等学校 30人程度</td> <td>中学校 70人程度 高等学校 60人程度</td> </tr> </tbody> </table> <p>（2）地域一体部活動推進事業 拠点校（地域）において、地域で部活動を担うための人材や運営団体の確保等の課題を整理するため、実践研究を実施</p>							部活動指導員	外部指導者	活動内容	生徒への指導方法や競技の技術力にスキルを有する者が技術指導等を実施			技術指導、引率指導	技術指導	配置人数	中学校 70人程度 高等学校 30人程度	中学校 70人程度 高等学校 60人程度
		部活動指導員	外部指導者															
活動内容	生徒への指導方法や競技の技術力にスキルを有する者が技術指導等を実施																	
	技術指導、引率指導	技術指導																
配置人数	中学校 70人程度 高等学校 30人程度	中学校 70人程度 高等学校 60人程度																
担当課名	学校教育課 指導第1係 保健体育課 学校体育係	電話番号	075-414-5833 075-414-5875															

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	京都府版マスタース大会開催費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	7,290千円		—	—	—	7,290
事業内容	<p>1 目的 京都府民総合体育大会にマスタース部門を設置し、より多くの成年・中高年の健康増進や生涯スポーツ推進に寄与する。</p> <p>2 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 参加対象者 おおむね 50 歳以上の府民 ○ 実施形態 <ul style="list-style-type: none"> (1) 市町村対抗競技 13 種目 府民総合体育大会のうち、市町村予選会が実施される競技にマスタース部門を設置 <li style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;">バレーボール、卓球、ソフトテニス、テニス、軟式野球、バドミントン、ソフトボール サッカー、ボウリング、ゲートボール、陸上競技、グラウンドゴルフ、ゴルフ ア 市町村予選会 府内 26 市町村の対抗により、市町村代表を選出 イ 府大会 市町村予選会で選出された代表の対抗戦 (2) 種目別競技 10 種目 府民総合体育大会のうち、市町村予選会が実施されない競技にマスタース部門を設置 					
担当課名	保健体育課 スポーツ振興係		電話番号	075-414-5864		

目的
対象
方法等

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	京のアスリート・ゴールドプラン 推進事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	244,200千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	8,000	236,200
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 目的 競技人口の拡大・普及からトップアスリートの育成まで、各段階における京都ゆかりのスポーツ選手を育て、府内の競技力向上を図る。				
	2 内容 （単位：千円）				
	事項		概要		
	■競技人口の拡大・普及		（29,900千円）		
	競技団体ブランケクラブ推進支援 新規	競技団体が推薦するジュニア強化の拠点となるクラブを対象に、選手の発掘・育成・強化という一貫指導の整備とその活性化を支援			
	スポーツディスカバリー支援 新規	トップアスリートによる講演会や実技講習会を通してジュニア選手が自らの最適な種目を発見するきっかけを設け、将来のメダル獲得の可能性を拡大			
	■国体選手強化と8位以内入賞		（189,100千円）		
	合宿・強化練習支援	府内の競技団体への年間を通じた合宿、強化練習に関わる経費を支援			
	京とアスをつなぐ応援サポート支援	企業が支える社会人選手の活動経費の一部を補助することにより選手を育成・強化			
	■国際大会への出場と活躍		（23,500千円）		
京のメダリスト創生	国内トップレベルの競技力を有し、将来、オリンピック等でのメダル獲得の可能性のある選手等を支援				
タレント発掘・育成	各種プログラムを実施することにより、国際大会でのメダル獲得を目指すジュニア選手を発掘・育成				
■府競技力向上対策本部主導事業		（1,700千円）			
国体選手派遣	府民に対するスポーツの啓発、地域スポーツの推進を図るため、国体指定選手、監督、コーチを地域スポーツクラブや学校へ派遣				
スポーツ医・科学サポート支援	選手の自己の健康管理等の資質を高め、効果的な強化活動を実施				
担当課名	保健体育課	スポーツ振興係	電話番号	075-414-5864	

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	高校生等修学支援事業費		新規・継続の別		継続			
	国庫	起債	その他	一般財源				
予算額	5,021,312千円		3,661,718	—	1,359,594	—		
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 目的 教育の機会均等を図るため、修学資金や就学支援金などにより高校生の修学を支援する。							
	2 内容 （単位：千円）							
	事 項		内 容			事業費		
	高等学校等修学 資金貸与	修学金（月額、上限）					923,856	
		国公立	自宅通学	18,000円				
			自宅外通学	23,000円				
		私立	自宅通学	30,000円				
			自宅外通学	35,000円				
		修学支度金（入学一時金、定額）						
		国公立	50,000円					
私立		250,000円						
公立高校就学支援金	所得基準未満の世帯に対し、就学支援金により授業料を実質無償化			3,456,989				
奨学のための給付金 拡充	低所得世帯に対して、授業料以外の教育費を給付（オンライン学習に必要な通信費相当額を含む） （国公立高校等）32,300～143,700円／年			617,384				
高等学校生徒通学費補助	多額の通学費を要する生徒の保護者負担を軽減するための補助			8,000				
定通修学奨励金貸与	定時制・通信制課程に通う生徒への修学奨励金の貸与			9,991				
定通教科書等補助	定時制・通信制課程に通う生徒への教科書購入費の補助			3,310				
「学び直し」応援事業	高校等中途退学者の学び直しに係る授業料を支援			1,782				
合 計					5,021,312			
担当課名	高校教育課 修学支援係		電話番号	075-574-7518				

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	教職員の働き方改革推進費		新規・継続の別		一部新規		
	国庫	起債	その他	一般財源			
予算額	980,050千円		285,163	—	—	694,887	
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 目的 教育の質を高めるため、教職員の意識改革を行うとともに、外部人材の活用などにより、教員が授業や授業準備等に集中できる環境を構築する。						
	2 内容 （単位：千円）						
	事項	内容				事業費	
	小学校教科担任制専科教員の配置 新規	各教科の系統性を踏まえた新しい教育指導体制構築のため、専科指導が可能となる教員を配置				73,000	
	小学校英語教育推進教員の配置	小学校3～6年生の外国語活動及び外国語（英語）の授業において、専科指導が可能となるよう教員を配置し、小学校英語教育を推進				212,880	
	教員業務支援員（スクール・サポート・スタッフ）の配置	教員の事務作業や校内の消毒等の補助のため、小・中・高校・特別支援学校全校に配置				184,065	
	スクールカウンセラーの配置・派遣	学校に配置・派遣し、教育相談体制を構築				260,618	
	まなび・生活アドバイザーの配置・派遣	学校に配置・派遣し、学校と福祉関係機関等との連携体制を構築				166,192	
	スクールロイヤーの配置	いじめや虐待、学校事故等への対応等に係る諸課題解決のための法務専門家を配置				1,000	
	情報通信技術支援員の配置 新規	学校における日常的なICT機器の操作支援等のため、外部人材の配置により支援体制を整備				38,025	
地域一体型部活動推進事業 拡充	地域と連携した部活動の推進に向けた体制整備のため、府内公立学校に部活動指導員等を配置（100名程度）				44,270		
合計					980,050		
担当課名	教職員企画課 教職員人事課 学校教育課 高校教育課 保健体育課	サービス・安全衛生係 人事係 指導第2係 指導第1係 学校体育係	電話番号		075-414-5802 075-414-5799 075-414-5840 075-414-5851 075-414-5875		

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	府立学校特色化応援ファンディング事業費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	30,300千円		—	—	30,000	300
事業内容	<p>1 目的 府立学校の魅力向上・特色化を更に推進するため、「ふるさと納税」により府立学校を応援できる仕組みを強化（※）する。</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 寄附募集内容の「プロジェクト化」及び「見える化」 寄附金が学校でどのように使われるかをよりわかりやすくするため、各学校の特色化の取組内容をより具体的に「プロジェクト化」とともに、府教育委員会ホームページ上で学校ごとの「応援希望額」及び「応援総額（現在までの寄附金額）」を公表し、寄附状況を「見える化」</p> <p>(2) 執行の迅速化・柔軟化 応援希望額に到達しない場合であっても、寄附者の意見を募って事業の部分的な執行を可能とする仕組みを新設</p> <p>(3) 広報活動の拡大 府教育委員会ホームページ上での各府立学校の取組内容紹介ページとYouTubeで公開している各学校の紹介動画等をリンクさせることで、より各学校の特色を周知し、寄附者の寄附意欲を促進</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>※参考</p> <p><u>ふるさと納税</u> 選んだ自治体に寄附（ふるさと納税）を行った場合、寄附額のうち2,000円を超える額について、所得税及び住民税から原則として全額が控除される制度</p> <p><u>従来の仕組み</u> 学校が独自に定める特色化の取組に対して寄附を募集し、賛同する方が当該学校を指定して寄附する寄附金を充当し、事業として執行する仕組み</p> </div>					
目的 対象 方法等						
担当課名	総務企画課 予算係		電話番号	075-414-5708		

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	府立学校施設整備費		新規・ 継続の別	一部新規	
	予算額	国庫	起債	その他	一般財源
	2,741,119千円 〈債務負担行為2,122,000千円〉	—	2,440,000	—	301,119
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	1 学校施設長寿命化推進費 1,465,892千円 〈債務負担行為額 1,590,780千円〉 学校施設の計画的な改修による長寿命化の推進				
	2 府立高校トイレ洋式化推進事業費 449,327千円 〈債務負担行為額 219,220千円〉 各高校1棟、トイレ改修を平成30年度から5箇年で実施				
	3 老朽校舎等改修費等 583,900千円 老朽化した学校施設の改修工事等を実施				
	4 向日が丘支援学校校舎等整備費 220,000千円 【詳細：資料-23-1】 〈債務負担行為額 167,800千円〉				
	5 特別支援学校児童生徒増対策費 22,000千円 〈債務負担行為額 144,200千円〉 児童生徒が急増する特別支援学校においてホームルーム教室を増設				
担当課名	管理課 特別支援教育課	管理係 企画調整係	電話番号	075-414-5768 075-414-5834	

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	向日が丘支援学校校舎等整備費		新規・ 継続の別	継 続																							
予算額	220,000千円 〈債務負担行為167,800千円〉	国庫	起債	その他	一般財源																						
		—	115,000	—	105,000																						
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 目 的 教育と福祉の総合的な連携による切れ目のない支援や教育環境の実現に向けて、長岡京市の共生型福祉施設構想と連携し、「向日が丘支援学校改築基本構想」に基づき校舎等を全面改築する。</p> <p>2 内 容 向日が丘支援学校の解体工事の実施設計を行うとともに、仮校舎の改修工事を行う。</p> <p>3 概 要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年次計画</th> <th>概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R元</td> <td>基本構想策定、用地測量</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>基本・実施設計</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>基本・実施設計、仮設校舎改修実施設計</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>解体実施設計、仮設校舎改修工事</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>埋蔵文化財調査（R5～）、仮設校舎改修工事 解体工事（R5～）、仮設校舎利用（R5～）</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>建設工事（R6～）</td> </tr> </tbody> </table> <p>（参考）向日が丘支援学校 概要</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>開校年度</td> <td>昭和42年4月</td> </tr> <tr> <td>障害種別</td> <td>知的障害、肢体不自由</td> </tr> <tr> <td>設置部</td> <td>小学部、中学部、高等部（普通科）</td> </tr> <tr> <td>校 区</td> <td>向日市・長岡京市・大山崎町</td> </tr> </tbody> </table>					年次計画	概 要	R元	基本構想策定、用地測量	R2	基本・実施設計	R3	基本・実施設計、仮設校舎改修実施設計	R4	解体実施設計、仮設校舎改修工事	R5	埋蔵文化財調査（R5～）、仮設校舎改修工事 解体工事（R5～）、仮設校舎利用（R5～）	R6	建設工事（R6～）	開校年度	昭和42年4月	障害種別	知的障害、肢体不自由	設置部	小学部、中学部、高等部（普通科）	校 区	向日市・長岡京市・大山崎町
	年次計画	概 要																									
	R元	基本構想策定、用地測量																									
	R2	基本・実施設計																									
	R3	基本・実施設計、仮設校舎改修実施設計																									
	R4	解体実施設計、仮設校舎改修工事																									
	R5	埋蔵文化財調査（R5～）、仮設校舎改修工事 解体工事（R5～）、仮設校舎利用（R5～）																									
	R6	建設工事（R6～）																									
	開校年度	昭和42年4月																									
	障害種別	知的障害、肢体不自由																									
設置部	小学部、中学部、高等部（普通科）																										
校 区	向日市・長岡京市・大山崎町																										
担当課名	管理課 特別支援教育課	管理係 企画調整係	電話番号	075-414-5768 075-414-5834																							

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	子どものための地域連携事業費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	59,907千円		29,280	—	—	30,627
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 目的 幅広い地域住民や地域の多様な機関・団体等の参画を得て、地域社会全体で子どもの成長を支える様々な地域学校協働活動の統合・ネットワーク化の推進を図る。</p> <p>2 内容</p> <p><u>(1) 市町村実施事業（補助事業）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校における働き方改革を踏まえた活動 <ul style="list-style-type: none"> ・登下校時の見守り ・学校行事補助 ・児童生徒の休み時間における対応 ・校内清掃指導 等 ○地域における学習支援・体験活動 <ul style="list-style-type: none"> ・放課後等の体験活動・学習活動（京のまなび教室） ・様々な課題を抱える中学生等を対象とした地域住民の協力による学習支援（地域未来塾） ・土曜日等に地域の企業、団体等の協力を得て行う教育活動 ・郷土学習 等 <p><u>(2) 府実施事業</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域学校協働活動推進委員会の開催 地域社会で子どもをはぐくむ事業の効果的な推進方策を検討 ○地域学校協働活動推進員養成・スキルアップ講座等の実施 地域学校協働本部とコミュニティ・スクールが一体となって連携・協働の取組を推進する体制づくりの中心的役割を担う、地域学校協働活動推進員の養成講座等を開催 					
担当課名	社会教育課 企画振興係 社会教育主事		電話番号	075-414-5883 075-414-5885		

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	家庭教育支援事業費		新規・継続の別		継続		
	国庫	起債	その他	一般財源			
予算額	6,032千円		2,401	—	—	3,631	
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	1 目的 家庭教育はすべての教育の出発点であり、保護者が自信を持ち安心して子どもの教育にかかわれるよう、福祉や地域社会等と連携し、家庭教育を支援する。						
	2 内容 (単位：千円)						
	事 項		内 容			事業費	
	地域で支える家庭教育支援事業					4,682	
	家庭教育アドバイザーの配置		子育てピア(子育て世代包括支援センター)等と連携し、家庭教育に悩みや不安を抱える家庭への訪問など、就学前から就学後にわたって切れ目のない支援を実施			2,200	
	家庭教育支援基盤構築事業		家庭教育に関する情報や保護者向けの学習機会の提供、地域での相談活動、府家庭教育支援協議会の設置、指導者等研修を実施			2,482	
	保護者のための学習活動支援事業		家庭教育に関する学習資料を作成し、保護者の活動を支援			540	
	少年非行防止対策事業		インターネットやSNSにおけるいじめ、薬物乱用などの現代的課題について、PTA等と連携した研修会等を実施			810	
			合 計			6,032	
	担当課名	社会教育課 企画振興係 社会教育主事		電話番号		075-414-5884 075-414-5889	

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	コミュニティ・スクール推進費		新規・継続の別		継続													
	国庫	起債	その他	一般財源														
予算額	7,392千円		490	—	—	6,902												
事業内容	<p>1 目的 府内公立学校における「コミュニティ・スクール（※）」の取組等を推進し、学校、保護者、地域等が教育の目標やビジョンを共有し、地域に開かれた魅力ある学校づくりを実現する。</p> <p>※学校と地域住民等が協働で学校運営を協議し、意見を述べられる「学校運営協議会」を設置する学校</p> <p>2 内容</p> <p style="text-align: right;">（単位：千円）</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>府立学校におけるコミュニティ・スクールの運営<再掲></td> <td>府立高校・特別支援学校において、コミュニティ・スクールを運営</td> <td>5,392</td> </tr> <tr> <td>小・中学校におけるコミュニティ・スクール導入支援</td> <td>小・中学校におけるコミュニティ・スクールの導入促進に向けて、実施校のない市町（組合）教育委員会に対して補助</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合 計</td> <td>7,392</td> </tr> </tbody> </table>						事項	内容	事業費	府立学校におけるコミュニティ・スクールの運営<再掲>	府立高校・特別支援学校において、コミュニティ・スクールを運営	5,392	小・中学校におけるコミュニティ・スクール導入支援	小・中学校におけるコミュニティ・スクールの導入促進に向けて、実施校のない市町（組合）教育委員会に対して補助	2,000	合 計		7,392
	事項	内容	事業費															
府立学校におけるコミュニティ・スクールの運営<再掲>	府立高校・特別支援学校において、コミュニティ・スクールを運営	5,392																
小・中学校におけるコミュニティ・スクール導入支援	小・中学校におけるコミュニティ・スクールの導入促進に向けて、実施校のない市町（組合）教育委員会に対して補助	2,000																
合 計		7,392																
（目的 対象 方法等）																		
担当課名	学校教育課 特別支援教育課 高校教育課	指導第1係 指導推進係 振興係	電話番号	075-414-5833 075-414-5835 075-414-5815														

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	高校生伝統文化事業費		新規・継続の別		継 続										
	国 庫	起 債	その他	一般財源											
予算額	15,640千円		—	—	—	15,640									
事業内容 （目的） （対象） （方法等）	<p>1 目 的 日本・郷土の伝統文化を尊重する態度の育成にあたり、京都府にゆかりの深い茶道や華道、古典など様々な有形・無形の文化に関する学習に取り組み、伝統文化への関心を高めるとともに、豊かに生きる力をはぐくむ。</p> <p>2 内 容 茶道・華道・古典などの文化に関する学習を通して、伝統文化を尊重する態度を育成する。 ○京都の伝統と文化を守り、受け継ぎ、新たな文化を創造する心の育成 ○礼儀作法を通じての、規範意識や社会性の育成 ○人を思いやり、尊重する心の育成 ○豊かな感性、情緒の育成 ○優れた価値を有する古典に親しむ心と態度の育成</p> <p style="text-align: right;">（単位：千円）</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>茶道・華道・古典を通して伝統文化を学習</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ■茶道 原則として全府立高校で実施 ■華道 府立高校 20 校程度で実施 ■古典 府立高校 20 校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等) </td> <td style="text-align: center;">12,640</td> </tr> <tr> <td>京の文化継承・価値創造推進校</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ■地域文化のフィールドワーク ■ユネスコ無形文化遺産に登録された和食について学ぶ授業 ■京野菜を使った新しいレシピの提案 </td> <td style="text-align: center;">3,000</td> </tr> </tbody> </table>						事 項	内 容	事業費	茶道・華道・古典を通して伝統文化を学習	<ul style="list-style-type: none"> ■茶道 原則として全府立高校で実施 ■華道 府立高校 20 校程度で実施 ■古典 府立高校 20 校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等) 	12,640	京の文化継承・価値創造推進校	<ul style="list-style-type: none"> ■地域文化のフィールドワーク ■ユネスコ無形文化遺産に登録された和食について学ぶ授業 ■京野菜を使った新しいレシピの提案 	3,000
	事 項	内 容	事業費												
茶道・華道・古典を通して伝統文化を学習	<ul style="list-style-type: none"> ■茶道 原則として全府立高校で実施 ■華道 府立高校 20 校程度で実施 ■古典 府立高校 20 校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等) 	12,640													
京の文化継承・価値創造推進校	<ul style="list-style-type: none"> ■地域文化のフィールドワーク ■ユネスコ無形文化遺産に登録された和食について学ぶ授業 ■京野菜を使った新しいレシピの提案 	3,000													
担当課名	高校教育課 指導第2係		電話番号	075-414-5852											

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	高校生「京の文化力」推進事業費		新規・継続の別		継続										
	7,980千円	国庫	起債	その他	一般財源										
予算額	7,980千円	—	—	—	7,980										
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 目的 府立高校の文化部活動への支援等を通じて、京都文化の次世代への継承を図るとともに、京都ならではの文化をはぐくむ。</p> <p>2 内容 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>文化の次世代への継承</td> <td> <p>■ 高校文化部の強化指定による育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 強化・育成を目指す高校の文化部を指定（14部門） <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 合唱、吹奏楽、バトントワリング、美術・工芸、書道、写真、放送、囲碁、将棋、吟詠剣詩舞、競技かるた、茶道、クラシックギター、琴 </div> <ul style="list-style-type: none"> 高い専門性を有する外部指導者による指導 <p>■ 強化・育成校の生徒が地域の小・中学校の文化祭等に参加</p> </td> <td>3,230</td> </tr> <tr> <td>芸術文化活動の推進・京都府高等学校文化連盟への助成</td> <td> <p>■ 京都府高等学校総合文化祭の開催</p> <p>■ 各部門の優秀校による発表等</p> </td> <td>4,750</td> </tr> </tbody> </table>						事項	内容	事業費	文化の次世代への継承	<p>■ 高校文化部の強化指定による育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 強化・育成を目指す高校の文化部を指定（14部門） <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 合唱、吹奏楽、バトントワリング、美術・工芸、書道、写真、放送、囲碁、将棋、吟詠剣詩舞、競技かるた、茶道、クラシックギター、琴 </div> <ul style="list-style-type: none"> 高い専門性を有する外部指導者による指導 <p>■ 強化・育成校の生徒が地域の小・中学校の文化祭等に参加</p>	3,230	芸術文化活動の推進・京都府高等学校文化連盟への助成	<p>■ 京都府高等学校総合文化祭の開催</p> <p>■ 各部門の優秀校による発表等</p>	4,750
	事項	内容	事業費												
	文化の次世代への継承	<p>■ 高校文化部の強化指定による育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 強化・育成を目指す高校の文化部を指定（14部門） <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 合唱、吹奏楽、バトントワリング、美術・工芸、書道、写真、放送、囲碁、将棋、吟詠剣詩舞、競技かるた、茶道、クラシックギター、琴 </div> <ul style="list-style-type: none"> 高い専門性を有する外部指導者による指導 <p>■ 強化・育成校の生徒が地域の小・中学校の文化祭等に参加</p>	3,230												
芸術文化活動の推進・京都府高等学校文化連盟への助成	<p>■ 京都府高等学校総合文化祭の開催</p> <p>■ 各部門の優秀校による発表等</p>	4,750													
担当課名	高校教育課 指導第2係	電話番号	075-414-5852												

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

文化スポーツ部・商工労働観光部・教育委員会

事業名	文化財保存活用支援事業費		新規・継続の別		継 続	
	国 庫	起 債	その他	一般財源		
予算額	167,600千円		2,000	142,000	—	23,600
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 目 的 「京都府文化財保存活用大綱」の策定や文化庁の京都移転等を踏まえ、文化財の「保存」と「活用」の両輪により府内文化財を後世に継承するため、府内文化財の修理等に対する助成や文化・観光と連携した文化財の活用を支援する取組等を実施する。					
	2 内 容 （単位：千円）					
		事 項	内 容		事業費	
	文化財活用支援事業費	文化財保存活用調査【③】	指定・登録・暫定登録等による保存の促進や活用に向けた検討のため、未指定文化財も含む府内文化財の調査等を実施		7,500	
		日本博と連携した郷土資料館における特別展等【③】	文化庁「日本博」と連携し、丹後郷土資料館において、ナイトミュージアムや特別展等を実施		3,000	
文化財等を活用した観光誘客等 ＜一部再掲＞【②・③】		・旅行会社やメディア等と構築したネットワークを活用し、文化財等の文化観光に係る情報を発信 ・国宝・重要文化財修理現場の公開		8,100		
文化財活用支援事業 ＜再掲＞【①】		文化財を活用し、人が集まり文化に親しむ取組を支援		4,000		
府指定文化財等保存修理事業費	府指定文化財等保存修理事業【③】	「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等（防犯・防災対策を含む）に対して助成		145,000		
担当課名	① 文化芸術課 ② 観光室 ③ 文化財保護課	地域文化振興係 地域観光振興係 企画調整係	電話番号	075-414-4279 075-414-4841 075-414-5896		

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

文化スポーツ部・教育委員会

事業名	文化財保護強化事業費		新規・継続の別		継 続										
			国 庫	起 債	その他	一般財源									
予算額	210,000千円		—	197,000	—	13,000									
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 目 的 府内の貴重な文化財を災害破損・流出防止等の観点から早期保護を図るため、文化財等の保存修理や防犯・防災対策としての整備に対する助成等を実施する。</p> <p>2 内 容</p> <p style="text-align: right;">（単位：千円）</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>府指定文化財等 保存修理事業費 ＜再掲＞【②】</td> <td>「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等（防犯・防災対策を含む）に対する助成</td> <td>145,000</td> </tr> <tr> <td>未指定文化財保存修理事業費 【①】</td> <td>未指定であっても貴重な文化資料等の保存修理等に対する助成</td> <td>65,000</td> </tr> </tbody> </table>						事 項	内 容	事業費	府指定文化財等 保存修理事業費 ＜再掲＞【②】	「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等（防犯・防災対策を含む）に対する助成	145,000	未指定文化財保存修理事業費 【①】	未指定であっても貴重な文化資料等の保存修理等に対する助成	65,000
	事 項	内 容	事業費												
	府指定文化財等 保存修理事業費 ＜再掲＞【②】	「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等（防犯・防災対策を含む）に対する助成	145,000												
未指定文化財保存修理事業費 【①】	未指定であっても貴重な文化資料等の保存修理等に対する助成	65,000													
担当課名	①文化政策室 ②文化財保護課	政策推進係 建造物係 美術工芸・民俗・無形文化財係 記念物係	電話番号	075-414-4521 075-414-5898 075-414-5905 075-414-5903											

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	歴史的建造物等保存伝承事業費		新規・継続の別		継続		
	国庫	起債	その他	一般財源			
予算額	1,505,744千円 〈債務負担行為128,000千円〉		20,820	—	1,437,345	47,579	
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 目的 文化財を良好な状態で後世に継承するため、建造物等の保存修理や文化財維持管理等に要する経費の補助等を実施する。						
	2 内容 （単位：千円）						
	事項	内容				事業費	
	建造物保存修理受託事業費 拡充	国指定文化財建造物の受託修理				1,437,345 〈債務負担行為128,000〉	
	国指定文化財等保存修理・維持管理費補助金	国指定文化財等所有者が行う保存修理・維持管理事業等に補助				51,750	
	祇園祭山鉾保存修理事業費等補助金	重要有形民俗文化財である山鉾について山鉾保存会が行う緊急修理の負担軽減等				7,499	
	重要伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金	重要伝統的建造物群保存地区保存事業を行う市町に対する補助				6,210	
	文化財巡視事業費	文化財の管理状況等について巡視・指導助言を実施				2,940	
合計					1,505,744		
担当課名	文化財保護課 建造物係 美術工芸・民俗・無形文化財係 記念物係		電話番号		075-414-5898 075-414-5905 075-414-5903		

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	歴史的建造物等保存伝承事業費 (建造物保存修理受託事業費)		新規・ 継続の別		継 続																																																																							
	1,437,345千円 <債務負担行為128,000千円>	国庫	起債	その他	一般財源																																																																							
予算額		—	—	1,437,345	—																																																																							
事業内容 目的 対象 方法等	◆ 京都府内の国宝・重要文化財建造物を受託修理																																																																											
	1 目 的 国庫補助を受けて行われる国宝・重要文化財建造物の保存修理について、文化財所有者からの委託を受けて、府が直営により実施する。																																																																											
	2 内 容																																																																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>文化財の名称</th> <th>種別</th> <th>工事種別</th> <th>4年度の主な内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ほんりゆうじ ほんどう 本隆寺 (本堂 他)</td> <td>重文</td> <td>半解体修理</td> <td>本堂屋根瓦葺き 他</td> </tr> <tr> <td>みょうほういん くり 妙法院 (庫裏)</td> <td>国宝</td> <td>半解体修理</td> <td>木部補修 他</td> </tr> <tr> <td>だいたくじ ほうじょう げんかん 大徳寺 (方丈及び玄関 他)</td> <td>国宝</td> <td>半解体修理 他</td> <td>方丈木部補修 他</td> </tr> <tr> <td>とうふくじ じょうらくあんきやくでん ふもんいん 東福寺 (常楽庵客殿 (普門院) 他)</td> <td>重文</td> <td>半解体修理 他</td> <td>客殿組み立て 他</td> </tr> <tr> <td>りょうしょういん ほんどう おもてもん 良正院 (本堂及び表門)</td> <td>重文</td> <td>半解体修理</td> <td>本堂組み立て</td> </tr> <tr> <td>いwashimizuはちまんぐう せつしゃとがのおしやほんでん 石清水八幡宮 (摂社狩尾社本殿)</td> <td>重文</td> <td>解体修理</td> <td>解体・木部補修 他</td> </tr> <tr> <td>ちやうちくきよ ちやしつ 聴竹居 (茶室 他)</td> <td>重文</td> <td>解体修理 他</td> <td>外構整備 他</td> </tr> <tr> <td>しんしゅうほんびようひがしほんがんじ あみだどうもん 真宗本廟東本願寺 (阿弥陀堂門 他)</td> <td>重文</td> <td>屋根・部分修理</td> <td>檜皮葺き替え 他</td> </tr> <tr> <td>こうりゆうじ けいぎゅういんほんどう こうどう 広隆寺 (桂宮院本堂及び講堂)</td> <td>国宝 重文</td> <td>屋根・部分修理</td> <td>講堂屋根瓦葺き 他</td> </tr> <tr> <td>すぎもと けじゆうたく おもや つげたりたかへい 杉本家住宅 (主屋及び附高塀)</td> <td>重文</td> <td>屋根・部分修理</td> <td>棧瓦葺き替え 他</td> </tr> <tr> <td>しょうでんさんそう しゅうらいこうどう じむしょ 松殿山荘 (修礼講堂及び事務所 他)</td> <td>重文</td> <td>屋根・部分修理</td> <td>木部補修 他</td> </tr> <tr> <td>やさかじんじや えびすしゃほんでん 八坂神社 (蛭子社本殿 他)</td> <td>重文</td> <td>屋根・塗装修理 他</td> <td>檜皮葺き替え 他</td> </tr> <tr> <td>りょうざんあん ほうじょう 竜吟庵 (方丈 他)</td> <td>国宝 重文</td> <td>屋根・部分修理</td> <td>檜皮葺き替え 他</td> </tr> <tr> <td>さぐりじんじや ほんでん 雙栗神社 (本殿)</td> <td>重文</td> <td>屋根・塗装修理</td> <td>彩色塗り直し 他</td> </tr> <tr> <td>しょうごいん しょういん 聖護院 (書院)</td> <td>重文</td> <td>屋根・部分修理</td> <td>屋根瓦葺き 他</td> </tr> <tr> <td colspan="2">ほか3件</td> <td>計18件</td> <td colspan="3">1,437,345千円</td> </tr> </tbody> </table>						文化財の名称	種別	工事種別	4年度の主な内容	ほんりゆうじ ほんどう 本隆寺 (本堂 他)	重文	半解体修理	本堂屋根瓦葺き 他	みょうほういん くり 妙法院 (庫裏)	国宝	半解体修理	木部補修 他	だいたくじ ほうじょう げんかん 大徳寺 (方丈及び玄関 他)	国宝	半解体修理 他	方丈木部補修 他	とうふくじ じょうらくあんきやくでん ふもんいん 東福寺 (常楽庵客殿 (普門院) 他)	重文	半解体修理 他	客殿組み立て 他	りょうしょういん ほんどう おもてもん 良正院 (本堂及び表門)	重文	半解体修理	本堂組み立て	いwashimizuはちまんぐう せつしゃとがのおしやほんでん 石清水八幡宮 (摂社狩尾社本殿)	重文	解体修理	解体・木部補修 他	ちやうちくきよ ちやしつ 聴竹居 (茶室 他)	重文	解体修理 他	外構整備 他	しんしゅうほんびようひがしほんがんじ あみだどうもん 真宗本廟東本願寺 (阿弥陀堂門 他)	重文	屋根・部分修理	檜皮葺き替え 他	こうりゆうじ けいぎゅういんほんどう こうどう 広隆寺 (桂宮院本堂及び講堂)	国宝 重文	屋根・部分修理	講堂屋根瓦葺き 他	すぎもと けじゆうたく おもや つげたりたかへい 杉本家住宅 (主屋及び附高塀)	重文	屋根・部分修理	棧瓦葺き替え 他	しょうでんさんそう しゅうらいこうどう じむしょ 松殿山荘 (修礼講堂及び事務所 他)	重文	屋根・部分修理	木部補修 他	やさかじんじや えびすしゃほんでん 八坂神社 (蛭子社本殿 他)	重文	屋根・塗装修理 他	檜皮葺き替え 他	りょうざんあん ほうじょう 竜吟庵 (方丈 他)	国宝 重文	屋根・部分修理	檜皮葺き替え 他	さぐりじんじや ほんでん 雙栗神社 (本殿)	重文	屋根・塗装修理	彩色塗り直し 他	しょうごいん しょういん 聖護院 (書院)	重文	屋根・部分修理	屋根瓦葺き 他	ほか3件		計18件	1,437,345千円		
	文化財の名称	種別	工事種別	4年度の主な内容																																																																								
	ほんりゆうじ ほんどう 本隆寺 (本堂 他)	重文	半解体修理	本堂屋根瓦葺き 他																																																																								
	みょうほういん くり 妙法院 (庫裏)	国宝	半解体修理	木部補修 他																																																																								
	だいたくじ ほうじょう げんかん 大徳寺 (方丈及び玄関 他)	国宝	半解体修理 他	方丈木部補修 他																																																																								
	とうふくじ じょうらくあんきやくでん ふもんいん 東福寺 (常楽庵客殿 (普門院) 他)	重文	半解体修理 他	客殿組み立て 他																																																																								
	りょうしょういん ほんどう おもてもん 良正院 (本堂及び表門)	重文	半解体修理	本堂組み立て																																																																								
	いwashimizuはちまんぐう せつしゃとがのおしやほんでん 石清水八幡宮 (摂社狩尾社本殿)	重文	解体修理	解体・木部補修 他																																																																								
	ちやうちくきよ ちやしつ 聴竹居 (茶室 他)	重文	解体修理 他	外構整備 他																																																																								
	しんしゅうほんびようひがしほんがんじ あみだどうもん 真宗本廟東本願寺 (阿弥陀堂門 他)	重文	屋根・部分修理	檜皮葺き替え 他																																																																								
	こうりゆうじ けいぎゅういんほんどう こうどう 広隆寺 (桂宮院本堂及び講堂)	国宝 重文	屋根・部分修理	講堂屋根瓦葺き 他																																																																								
	すぎもと けじゆうたく おもや つげたりたかへい 杉本家住宅 (主屋及び附高塀)	重文	屋根・部分修理	棧瓦葺き替え 他																																																																								
しょうでんさんそう しゅうらいこうどう じむしょ 松殿山荘 (修礼講堂及び事務所 他)	重文	屋根・部分修理	木部補修 他																																																																									
やさかじんじや えびすしゃほんでん 八坂神社 (蛭子社本殿 他)	重文	屋根・塗装修理 他	檜皮葺き替え 他																																																																									
りょうざんあん ほうじょう 竜吟庵 (方丈 他)	国宝 重文	屋根・部分修理	檜皮葺き替え 他																																																																									
さぐりじんじや ほんでん 雙栗神社 (本殿)	重文	屋根・塗装修理	彩色塗り直し 他																																																																									
しょうごいん しょういん 聖護院 (書院)	重文	屋根・部分修理	屋根瓦葺き 他																																																																									
ほか3件		計18件	1,437,345千円																																																																									
担当課名	文化財保護課 建造物係		電話番号	075-414-5898																																																																								

令和4年度当初予算案主要事項（令和3年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	新型コロナウイルス感染症対策費		新規・継続の別		継続	
	782,917千円 (うち2月補正 206,000千円)	国庫 627,748	起債 -	その他 -	一般財源 155,169	
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 目的 児童生徒が安心・安全に学習できるよう、学校における新型コロナウイルス感染症の防止対策の徹底や、教員をサポートする専門人材等の体制を強化する。					
	2 内容 (単位：千円)					
	事項		内容		事業費	
	教育体制の緊急強化				213,917	
	①教員業務支援員（スクール・サポートスタッフ）の配置	教員の事務作業や校内の消毒等の補助のため、小・中・高校・特別支援学校全校に配置		160,865		
	②スクールカウンセラーの配置・派遣	児童生徒等の心のケアの強化のため、配置・派遣回数を拡充		18,295		
	③まなび・生活アドバイザーの派遣	福祉関係機関等とのきめ細かい連携のため、派遣回数を拡充		11,592		
	④心の居場所サポーターの配置	児童生徒の相談、学習支援等を実施するため、小・中学校への配置を拡充		23,165		
	学校衛生環境等の緊急対策				569,000	
	⑤学校の裁量による感染防止対策等	学校の裁量による実情に合わせた感染防止対策等を実施 (2月補正)		206,000		
⑥特別支援学校スクールバスの過密化防止	スクールバス過密化を防止するため、運行を増便		322,200			
⑦府立学校の夏季・冬季の授業への対応	児童生徒が安心して授業を受けられるよう、空調管理を実施		40,800			
合計				782,917		
担当課名	⑤ 総務企画課 ⑥⑦ 管理課 ①⑥ 教職員企画課 ②③④ 学校教育課 ⑥ 特別支援教育課 ② 高校教育課	予算係 管理係 企画調整係 企画振興係 企画調整係 調整係	電話番号	075-414-5708 075-414-5768 075-414-5789 075-414-5831 075-414-5834 075-414-5846		